

怪獣王子 (1967)

メディア TV

ジャンル 特撮 アドベンチャー

製作国 日本

色彩 Color

1967/10/02 ~ 1968/03/25

TV放映

月曜日

19:30~20:00

フジテレビ

【解説】

飛行機事故で両親と生き別れ、火山島にひとり取り残された赤ん坊が、恐竜とともに野生児として成長した。そんな折、宇宙から遊星鳥人が飛来、火山島に地球征服の前線基地を築く。野生児タケルは、島に調査にやってきた実の父・伊吹博士や国防省のレンジャー特別隊の協力を得、正義の恐竜ネシーとともに島の平和を守るために戦う。

第14話で遊星鳥人が滅びると、第15話より代わって昆虫人間が登場。やはり、怪獣を操って襲ってくる。怪獣は、テラノドン、ジアトリマなど、太古の地球に生息していた実在の生物をモデルにしており、かつての恐竜映画・原始人映画を彷彿とさせた。当時、子どもたちの間では、タケルが武器として使用したブーメラン、そしてタケルの「オーラ!」という叫びが流行した。

一年間の放映予定で製作されたが、製作会社が空中分解したため、昆虫人間篇の決着がつかないまま途中で放映が終了した。主人公タケルとその弟ミツルを演じた野村光徳・好典は実際にも兄弟であり、共に『忍者ハットリくん』の中身を担当したことでも知られる。

【クレジット】

監督 土屋啓之助

監修 鷺巣富雄

製作 上島一男

鈴木泰弘

瀬戸口智昭

八木高志

脚本 山浦弘靖

撮影 須藤登

特撮監督 小嶋伸介

美術 鈴木孝俊

音楽 半間巖一

特殊撮影 野本一雄

造形 高山良策

特殊美術 武田謙之助

助監督 中野恵之

出演 野村光徳

伊吹タケル／怪獣王子

野村好典

伊吹ミツル（タケルの弟）

及川広信

伊吹精一（タケルの父）

高森和子

伊吹朝子

浜本悦世

伊吹ヒカル

北浦昭義

葉山葉子

大木勝

フランツ・グルーバー Franz Gruber

シリア・ポール

尾上鯉之助

志摩靖彦

渡辺高光

鎗田順吉

山口暁

伊藤克

声の出演 戸田浩久

仙波和之

江島郁夫

小室恵子

池永博士

オリバー博士

グレース

中曽根司令官

林幕僚長

久世空幕

橋場（レンジャー部隊一曹）

西住（レンジャー部隊三曹）

中丸（レンジャー部隊指揮官）

鳥人司令

伊吹精一